

令和8年度

学校経営方針

教育基本法
学校教育法
学習指導要領等

生きて働く知識・技能の習得
学びに向かう力 人間性の滋養
思考力・判断力・表現力の育成

一人ひとりの子どもの
笑顔がかがやく学校の創造
～児童・保護者・地域住民・教職員
により共育する学校～

かわさき教育プラン
自主・自立 共生・協働

各種全体計画
人権尊重教育 道徳全体計画
いじめ防止基本方針
学校保健計画 食育年間計画
各教科等 年間計画

① 確かな学力を育む 粘り強く、自ら学びに向かう子	② 豊かな心を育む 進んで協力し、よりよい生活を築く子	③ 健康な体を作る 自分も友だちも大切に、健康な心身を作る子	④ 地域とともに生きる ふるさと東柿生を大切に思う子
------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------

中期学校経営目標

知識・技能を活用し、自ら探究的に学び力を育む	自主的活動への意欲や共生・協働する態度を育む	個性の尊重と自他を大切にする心身を育む	地域の人々とともに生きる態度を育む
------------------------	------------------------	---------------------	-------------------

短期学校経営目標（今年度の重点）

目標に向かって学びをデザインしながら自ら学びに向かう子どもを目指して（校内研究）

○「生きて働く」思考力・表現力の育成 ○次の学びにつながる基礎学力の定着 ○自分の学びを調整する自律性の伸長	○児童による自主的活動の推進 ○認め合い、協力し合う学級づくり ○異学年交流を通じた社会性の伸長	○子どもが安心して過ごせる学校の創造 ○道徳教育、人権尊重教育等を基盤とした心の育成 ○健康・安全教育の充実	○地域社会と連携した活動の充実 ○学校と保護者・地域との連携 ○地域教材等価値ある学習材の吟味・活用
--	--	--	--

主な具体的取り組み

○問いから始まる問題解決と、見方・考え方を働かせる学び ・「なぜ、どうして」を起点とした問題解決能力の育成 ・かわさきGIGAスクール構想を取り入れた個別と協働の一体的充実 ・教科の「見方・考え方」を汎用的な力へ ○安心して学べる学習規律と「わかった!」「自分で選ぶ」喜びの保障 ・学習規律の徹底による学びに向かう土台作り ・「わかった!」と「自分で選ぶ」主体的な基礎学習の充実 ○「かわさきDパレット」などを活用したメタ認知の育成 ・学びの振り返りの充実 ・かわさきDパレットを活用した学びの軌跡の可視化	○委員会活動の企画・運営を通して、主体的に取り組む態度の育成 ○代表委員会を中心とした、社会参画の実践の充実 ○学級目標達成に向けて協働・協力する特別活動の実践 ○あたたかい聞き方、伝え方の実践を通して、互いに協調して関わり合う心の育成 ○児童会活動、委員会やクラブ活動、スマイル班活動など、異学年交流・自主的活動の充実	○支援教育コーディネーターを中心とした安全安心な学校づくり ○学校生活アンケートの実施による安心に過ごせる学校づくりの推進 ○学校相談体制の充実と巡回カウンセラーとの連携 ○かわさき共生＊共育プログラムの実践 ○豊かな感性を育む人権尊重教育の推進 ○児童の健康・安全に対する意識の向上 ○防災・防犯教育の推進と自らの安全を確保する能力の育成	○学校運営協議会を中心とした、地域とともにある学校づくりの推進 ○地域の教育力と学校の連携・協働による教育活動の充実 ○地域の教育力を生かした寺子屋の開設 ○学校から情報発信をする機会の充実 ○保護者・地域の声を学校経営に生かす学校 ○地域素材を生かした特色ある豊かで多様な学びや体験活動の充実
--	--	--	--